

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社デンソー		コード	6902
提出日	2026/5/22	異動(予定)日	2026/6/18	
独立役員届出書の提出理由	2026年6月18日開催予定の定時株主総会において、社外取締役及び社外監査役の選任議案が付議されるため。			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当なし
1	三屋 裕子	社外取締役	○													○		有
2	Joseph P. Schmelzeis, Jr.	社外取締役	○													○		有
3	木下 範子	社外取締役	○													○	新任	有
4	後藤 靖子	社外監査役	○													○		有
5	馬場 久美子	社外監査役	○													○	新任	有
6	山上 真人	社外監査役	○													○	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	当社は、同氏が2025年9月まで代表理事に就任していた公益財団法人日本バスケットボール協会と女子バスケットボールチームの活動に対する奨励金の受領等が取引がありますが、取引規模(当社売上の0.01%未満)・性質に照らして、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断したため、概要の記載を省略しています。	同氏は、長年にわたって企業及び団体の経営に携わる一方で、公益財団法人日本オリンピック委員会副会長(現任)をはじめとした各スポーツ協会の役員・委員を歴任、また、大学等において教育・人材育成に尽力する等、多分野における豊富な経験及び知見を有しています。豊富な法人経営経験や人材育成経験を活かし、当社の経営全般を監督いただくことを期待し、社外取締役として選任しました。また、独立役員要件を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。
2		同氏は、株式会社セガ等のサービス業を中心とした経営経験に加え、ベンチャー事業立上げ、戦略コンサルタント等の幅広い経験を有しています。また、2018年からは駐日米国大使館首席補佐官として、日米同盟関係強化に尽力してきました。豊富な事業経験及びグローバル情勢に関する深い知見、地政学に関するリスクマネジメントの知見等を活かし、当社の経営全般を監督いただくことを期待し、社外取締役として選任しました。また、独立役員要件を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。
3		同氏は、日本郵政株式会社及び日本郵便株式会社において郵政事業をはじめ、広報・サステナビリティ等を含む経営全般にわたる豊富な経験及び知見を有しています。また、東日本大震災の有事対応を通じて、リスクマネジメントの経験も有しており、これらを活かし、当社の経営全般を監督いただくことを期待し、社外取締役として選任しました。また、独立役員要件を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。
4		同氏は、国土交通行政、県副知事、ニューヨーク観光宣伝事務所所長、九州旅客鉄道株式会社常務取締役等幅広い経験を有し、監査においても九州旅客鉄道株式会社取締役(監査等委員)、三井化学株式会社社外監査役(現任)を務める等、財務・会計及び法令遵守の知見も有しています。こうした幅広い経験・見識を当社の監査に反映いただくべく、社外監査役として選任しました。また、独立役員要件を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。
5		同氏は、株式会社東芝において海外企業との契約交渉・事業提携、及び新規事業立上げと海外事業を中心とした経験が豊富であり、JFEエンジニアリング株式会社では海外事業の統括から経理・財務等の経営分野にも携わる等、幅広い執行経験を有しています。加えて、JFEホールディングス株式会社の常勤監査役としての経験も持ち合わせていることから、グローバル視点でモノづくりに携われた経験と、経理・財務や監査を含めた専門的知見を当社の監査に反映いただくべく、社外監査役として選任しました。また、独立役員要件を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。
6	当社は、同氏が上席執行役員に就任しているPwC Japan有限責任監査法人と取引がありますが、取引規模(当社売上の0.01%未満)に照らして、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断したため、概要の記載を省略しています。	同氏は、公認会計士としての豊富な実務経験に加え、PwC Japan有限責任監査法人の要職を歴任し、企業会計、企業監査及びサステナビリティに関する高度な専門的知識を有しています。また、近年はPwCリスクアドバイザリー合同会社の代表執行役として、リスクマネジメントやコンプライアンスを含む経営上の重要課題への対応に携わる経験を有しており、こうした幅広い経験・知見を当社の監査体制の高度化及び経営リスクの適切な監督に活かしていただくことを期待し、社外監査役として選任しました。また、独立役員要件を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。